

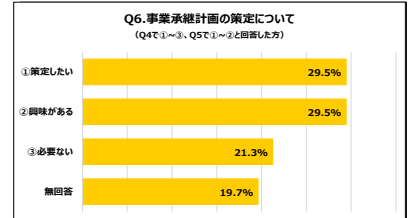
商工会創生プラン（平成29年度～令和3年度） 河辺雄和商工会アクションプログラム成果報告書

戦略1 育て・挑戦を支える商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	◎	◎	◎	◎

「課題抽出調査」を起点とした巡回や補助金提案を仕組み化することができた。その成果として、持続化補助金申請件数では県下でも高い支援件数を実践できた。また、農業関連会員が増加傾向にあることや大学生の創業における成果も顕在化でき、結果として会員数が継続的に純増する傾向にある。



課題抽出調査が支援実績の契機に

戦略2 プロ集団の商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	◎	◎	◎	◎

個々の職務遂行能力の向上と有給休暇の取得を両輪で促進してきた結果、年間の有休休暇を全員が5日以上取得することができた。今後も業務遂行能力向上とゆとりある働き方の推進に努めるとともに、会員サービスの品質向上のための多能工化の促進による複数担当制の浸透を図っていきたい。



経営支援事例発表県大会で最優秀賞

戦略3 事業者が主役の商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	◎	◎	◎	◎

職員一人ひとりの取組に対し、評価委員会で高い評価をいただいたほか、今後一層の期待感を提言いただいている。

青年部・女性部の活動は、コロナ禍の中で相当の制約を受けたものの、それぞれが今できる範囲での活動を模索し取組むことができた。



河辺中学校の特別授業で講師に

戦略4 機動的・効率的な商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	◎	◎	◎	◎

地区内商工会とのセミナー開催情報等の相互連携は定型業務として浸透し定着化させることができた。

今後は、連携範囲とその深度を充実できるよう取組むこととし、魅力ある会員サービス実現に向けた取組を一層強化していきたい。



地区内商工会との連携開催が浸透

戦略5 環境変化に強い商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	◎	◎	◎	◎

順調に計画的な引当金の積み立てを実行できた結果、この5年間で複数回の会館の大規模修繕を行うことができたほか、雄和支所会館の解体にも着手することができた。本所会館の老朽化も進行していることから、今後は秋田市の支援を得ながら、新たな商工業者の拠点候補地を検討する必要がある。



昭和58年建築の雄和支所会館